e ひと・e はなし　仕事と子育て

札幌西支部
河村　聡子
Satoko Kawamura

わが家には、4歳のわんぱく坊主と2歳のマイペース娘がおり、それぞれ幼稚園と保育園に通っています。どうしたら仕事も子育ても上手にこなせるのか、毎日悩まされています。ここ2年はコロナ禍の影響を多大に受けており、濃厚接触者の規制が厳しかった少し前までは、濃厚接触者にノミネートされることもしょっちゅうで、ひどいときはほぼ1ヵ月登園できずに家にいることもありました。濃厚接触者に該当すると、幸いにも元気な子供達としばらく家にいなければなりません。

子供達がいる中での在宅勤務は、とてもハードです。これくらいはできるだろうと思う仕事量の3分の1もできません。「（毎日何やっているんだろう…）」と自己嫌悪に陥りかねませんので、3分の1でも仕事ができれば、よくやったと自分を褒める術を身に付けました。

お客さまと電話している最中に、「ねー、ママー!!」と大声で仕事部屋に入ってくる息子に、鬼の形相で「しーっ!!」とジャスチャーして息子を追い返し、のちのち冷静になってみると、よくあんな顔ができたなと自分を振り返ってみたり。

エンドレスに好きな動画が続くYouTubeは、在宅勤務になくてはならない存在です。せめて英語の動画を見てね、とお願いしていますが、気づけばおもちゃ紹介の動画にどっぷり見入っています。

子供達が自主的にテレビを消すまで（つまり、大好きなテレビさえも飽きたということです）見尽くした後、童謡のげんこつやまのたぬきさんを大音量でかけ、まるでクラブミュージックをかけているかのようにノリノリで踊っている可愛い子供達を見ていると、本当に癒されます。が、疲れはそう簡単に吹き飛びません。

そんな経験を経て、子供が家にいるときに仕事はできない、という当たり前のことがわかりました。なので、今では少しでも仕事が進むと達成感を感じることができます。何より、子供達と一緒に過ごす時間が増え、日々の成長を見ることができるのは幸せです。

先輩の皆さま方は、仕事と子育ての両立をどのように対応されたのでしょうか？

教えていただけますと幸いです。